

保育者の自己評価 チェックリスト(令和4年度) 盛岡市社会福祉事業団 ながい保育園

A:かなりできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない

第1章 総則

1 保育所保育に関する基本原則 (回答数21) 対象者21名 回収率100%

	設問	A	B	C	D
1	あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	8	12		
2	児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の重要な使命だと理解していますか。	12	8		
3	あなたは、日頃から「保育所保育指針」をよく読み、その理念を理解したうえで、保育内容や保育方法を考えるときのガイドラインとしていますか。	1	9	9	1
4	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	12	8		

2 養護に関する基本事項

	設問	A	B	C	D
5	あなたは、子どもが安心して自分の気持ちを伝えられるように、いつも心を開いて、信頼関係をつくる努力をしていますか。	9	10	1	
6	子ども一人ひとりの背景や保護者の状況を理解し、受け止めて、安心して甘えられるように、その子の気持ちに寄り添い、支えていますか。	9	9	2	
7	日常生活でのしぐさをよく観察して、行動や身体の異常などの早期発見に努めていますか。	9	10	1	

3 保育の計画および評価 (回答数14 無回答7)

	設問	A	B	C	D
8	あなたは、保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか	4	9	1	
9	あなたの月・週案などには、教育的側面(五領域の視点)だけでなく、養護的側面(基礎的事項)もしっかり盛り込まれていますか。	2	11	1	
10	子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案などには子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。	1	11	2	
11	園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週・日案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。	1	10	3	
12	月・週・日案などが、実際の子どもの姿、興味、関心に合っていたかという視点から自分の保育を評価・反省していますか。	1	10	3	

第2章 保育の内容

1 乳児保育

	設問	A	B	C	D
13	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。	3	11	5	2
14	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	10	11		
15	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。	11	9	1	
16	喃語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育てていますか。	8	13		
17	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	7	12	2	

2 1歳以上3歳未満児の保育

	設問	A	B	C	D
18	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	10	10	1	
19	子どもがおもちゃの取り合いなどでぶつかり合う時、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	7	13	1	
20	「おや、何だろう?」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	7	11	3	
21	子どもと会話をする時に、その子の目線に合わせた話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	8	13		
22	自分の思い通りにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、ていねいに話してきかせたり、気持ちを切り替える時間をとり、ゆったりと待つことができますか。	4	14	3	

3 3歳以上児の保育

ア 健康

	設問	A	B	C	D
23	あなたは、子どもが、配膳の手伝いなど、食事に興味をもてるような機会を作るようにしていますか。	4	9	5	3
24	天気の具合や活動の内容・程度に応じて、衣服の着脱、調節を子ども自らが考えられるように言葉をかけていますか。	4	14	3	
25	トイレに行くことをせかせかせたり、強制したりせずに、一人ひとりの排泄の欲求に合わせるようにしていますか。	6	12	3	

26	子どもたちが快い疲労感を感じて昼寝に入れるよう、十分な遊びの場や時間を設けるようにしていますか。	3	14	4	
27	子どもがいろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かける機会を積極的に多く取り入れていますか。	4	12	5	

イ 人間関係

	設問	A	B	C	D
28	自己を表現する力や相手の言うことをきく姿勢がもてるよう、あなたはそれぞれの子どもの立場や気持ちをくみ取った仲立ちをしていますか	3	17	1	
29	遊びの中で子どもたち自らが試行錯誤しながらつくっていくルールを、大切に見守ることができますか。	3	18		
30	一人ひとりの興味や発達に応じた取り組みをして、子どもたちが一緒に関わりあう喜びを味わう機会を用意できていますか。	3	14	3	1
31	高齢者や実習生等を受け入れる時に、子どもが戸惑いながらも楽しめるように援助し、人間関係を学ぶ機会としていますか。	2	15	2	

ウ 環境

	設問	A	B	C	D
32	庭や散歩で拾ってきた木の葉・木の実など、いろいろな物を比べたり調べたりして、自然の不思議さや面白さを子ども達と共感するとともに、物の性質や数・数などに対する興味を育てていますか。	6	13	2	
33	子どもの質問や疑問に、すべて答えたりすぐに回答を出すのではなく、実物を見せたり図鑑などで調べたりする誘いかけもしていますか。	5	9	6	1
34	植物の栽培や小動物の飼育など身近な自然物からでも、成長の過程やお世話をすることを子どもと共に楽しんでいきますか。	4	9	7	1
35	地域の公共施設やそこで働く人々と子どもの生活とのかかわりについて、正しく伝えていきますか。		11	9	1

エ 言葉

	設問	A	B	C	D
36	日頃あなたは、声の大きさに気をつけ、わかりやすい、あたたかな言葉づかいでゆっくり話そうにしていますか。	5	14	2	
37	紙芝居や絵本の読み聞かせで、子どもが感動したり想像力を膨らませるように、あなた自身もその内容を楽しんでいますか。	9	11	1	
38	子どもが話しかけてきたとき、その内容や結論がわかっているにもかかわらず、ゆっくり聞いて会話したい気持ちを満たし、言葉で伝え合う場を大切にしていますか。	8	12	1	
39	子どもに言い聞かせる時には、問い詰めたり、押し付けたりせずに、子ども自ら考えるきっかけになるようわかりやすい言葉使いをしていますか。	7	12	2	

オ 表現

	設問	A	B	C	D
40	見たこと、感じたものに対して、言葉、絵、造形、からだ、音などその子が最も好きな得意とする方法で表現することを大事にしていますか。	2	17	1	1
41	子ども達の遊びに、身体を使った様々な表現遊びを多く取り入れていますか。		16	4	1
42	子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみを持ち、楽しめるように工夫していますか。	1	5	13	2
43	自分のイメージを言葉や身体の動きなどで表現したり、演じて楽しめる機会を作っていますか。		8	12	1

4 特別な配慮や支援を必要とする子どもの保育

設問46・47に無回答2

	設問	A	B	C	D
44	保育園は、障害をもつ子どもそうでない子ども「共生」「共有」の観点から、当たり前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	9	12		
45	あなたは、障害児もそうでない子ども互いのよさを感じ取り、楽しく交流出来る雰囲気づくりに励んでいますか。	6	14	1	
46	あなたは、園でのケース会議等で積極的に議論することにより、障害児への理解を深めるよう努力していますか。		10	5	4
47	日常的に障害児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。		8	6	5

第3章 健康および安全

	設問	A	B	C	D
48	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	8	11	2	
49	子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	8	10	3	
50	あなたは、睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなど、SIDS等への予防に努めていますか、	13	7	1	
51	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指導のもとに適切な対応をしていますか。	8	10	3	
52	あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	9	8	4	
53	事故が起こらないように、保育室内外の安全点検を、毎日怠らないように努めていますか。	7	12	2	
54	地震などの災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならぬかを理解していますか。	10	11		

第4章 子育て支援

	設問	A	B	C	D
55	子育ての悩み等を安心して話せるように、送迎の際保護者と言葉を交わしたり、連絡帳で情報を交換したりするようにしていますか。	6	12	3	
56	保護者からの相談内容等をあなた一人の問題にしないで、園全体で受け止めるように心がけていますか。	7	12	2	
57	地域の家庭を対象とする相談やあそび場の提供など、子育て支援のための園の取り組みを理解していますか。	4	12	5	
58	虐待の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めていますか。	6	14	1	

第5章 職員の資質向上

	設問	A	B	C	D
59	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。	1	9	7	4
60	あなたは保育士として、他の職種の職員やパートの人たちにどんな役割を果たしてほしいか、具体的な期待を持っていますか。	1	11	8	1
61	あなたは、たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・玩具などの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。	4	12	5	
62	あなたは園の保育理念を正しく述べることができますか。		11	10	
63	あなたは自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける事が出来ますか。	3	15	3	
64	自らの判断で、園の内外における研修・研究活動に積極的に参加していますか。	1	8	9	3
65	保育指針に、園の自己評価が努力義務などとして位置づけられているのを知っていますか。	4	14	2	1
考察	<p>・保育の内容5領域について、8～9割ができている・ほぼできているという回答だが、表現領域と特別な配慮や支援を要する子どもの保育についてはできていないとの回答が多い。保育の基本となる事柄については、理解していると予想されるが、意識して取り組まなければならない表現や特別支援保育については、結果が見えにくかったり、対応に苦手意識を持つ職員が多いと推測される。</p> <p>・会議等での意見表明に自信がない職員が半数。そのうち、常勤職員が半数を占める。会議の持ち方や進め方等を工夫していく必要があると感じる。</p> <p>・コロナ禍であってもweb研修等受講の機会は増えている。しかしながら「自らの判断で」参加している意識が低く、受け身的な思いがあることが推測される。</p> <p>・自信を持って理念が言えるようにしていきたい。</p>				